



セーラー戦士vs触手

あっ……あっ……あっ……あっ……

おや意識が戻ったようだな

ちよっと……何をしてるの!?

あれっ……これってセックス……

ううっ……わたし……セックスしてるの?

えうっっ！ 気持ちいいよ!!

いえ嘘よ 気持ちよくなんかないわ

すぐにやめて!

ズ
ニ

マ
ピ

始めてしまったんだ もう少し楽しもうぜ

ヤダッ やめて!!

セーラーヴィーナスとセックスなんて
ダイモーンも悪くないな

うあっ ああっ 動かさないで
おちんちんで中をかき回すのをやめて

気持ちよくて堪らない様子だな

そんなことないっ あっ いっ! 激しいっ!

ヌチヤ

ズチヤ

提案があるんだ
ほかの戦士ともセックスしてみたいんだが
協力してほしい

くっ 冗談でしょ

どうして私が仲間を売るような真似をすと思うの！

予想通りの回答だな

仕方がない 身体に協力を頼んでみよう

無駄よ 私は負けない！

スッ
プッ

ヌッ
プッ

いっ！ なにそれ!?
そんなもの近づけないで

ああっ！ そんなところを刺激するのはやめて!!

ヌルッ

コホッ

ひっ！ 気持ち悪い!!

触手の体液には催淫効果がある
この攻めに耐えた女はいない
ヴィーナスはどうかな?

イヤ・・・変なことしないで・・・あああっ！

あっひっ！なにこれ!? イイっ イイのっ!
イクッそれダメッ! イグッ!!

あああっイクのが止まらないの!!

クリトリスが驚くほど勃起しているぞ
そんなにいいのか?

さっきからおま〇こが痙攣しっぱなしだ

ひっイクッまたイクッ!

・・・わかった 降参よあんたの言うとおりにする

誰でも連れてくる セーラー戦士のみんなを連れてくる

触手はダメなのっ! 私セックス馬鹿になっちやう!

もう許して!

キュル

キュル

ああっ！精子キタ！あたし壊れちやう♡
あああああああ……
射精気持ちいい♡

みんなごめんね……
あたし耐えられなかったよ……

ピュルルルル



拘束されて
どれたけ経ったんだらう……

意識がもうろうとして
はつきりしない……

敵と戦っていたはずなのに
気づいたら拘束されて
お尻を気持ち悪い触手に
まさぐられている……

ズ
プ
プ

ヌル
ニ

すぐに

ここから逃げ出さないと……
この場所は……
とにかく危険な気配がする

やっと お出ましかい
あんた いったい何者なんだい？
この拘束を
解いてくれたら恩に着るよ

ハハハ・・・
それはできない相談だ
それにしても
本当に牛みたいにでかい乳だな

あんっ 触るな！
おかしい・・・体が敏感になってる！
ひっ！ 何をする気だ！

決まっている セックスだよ
ああ・・・そんな！

あっ ああっ あんっ
どうしてこんなに気持ちいいんだ？
これはレイプなのに……

レイプか……だとするのなら
ジユピターはレイプで感じる変態だな

違っ！ 私は変態じゃない
……体が自然に反応するんだ

ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

触手の体液には催淫効果がある
肛門を犯されながら
直腸からたっぷり吸収したのさ

そうか……
だったら我慢しても無駄だね……

うはっ ああっ くあっ
ううっ イクっ!!

あっけなく果てたな
だが俺はまだ射精して
いないぞ

ド
プ

ああっ 気持ちいい!
敵とのセックスがこんな
にいいなんて!

ああっ 射精してる!
気持ちいい♥
またイッチャウ
イクうっつっ!!

……どうかな 満足したかい
ああ たっぷり射精したよ

だったら
あたしに倒されてくれないかな？

それはできない相談だ
まだまだセーラー戦士が残っているんだ

ダメだ 仲間に手を出すんじゃない
うっ……待って行かないで!!
まだ……まだ満足してないんだ
もっととして欲しい

まだ したいのか？

ああ もっとほしい
もっとしていいんだ!!

あんっ♡ イクッ♡

また果てたな

これで何度目だ

わからない

何度もイッている

まだ続けるか？

んあんっ あはんっ

もっともっとしてほしい♡

ジユピターは貪欲だな

ふふふっ しばらく付き合ってやるっ

ズニズニ
ズニ
ポッ

・・・みんなすまない
長くは持ちそうにない

あんっ ああっああんっ……

ちよっと！ あんた 見ているだけなの？
いつまで見ているの 見ているだけでいいの？

ズブ
ズブ
ズブ

気付いていたか

つまらない男ね

いつまでこんなものに

私の相手をさせている気？

放置プレイは嫌いじゃないけど……

気持ちいいけど

ちよっと物足りないのよね

それにしては

ずいぶんと気持ちよさそうだったぞ

ふんっ！

気のせいよ

あぁっ 気持ちいい♡
あぁぁっ んあぁぁっ.....
ちやんとお〇んちんついてるんじゃないの
立派なものを持ってるとるんだから
さっさと入れなさいよ
さぁもっとうと激しく腰を動かさなさい!!

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

敵に犯されて悔しくないのか?

どうして?

どうせセックスするんでしょ

だったら楽しむわ

もちろんこの後たっぷり折檻してあげる
覚悟なさい!!

ああっ 凄い！

私の中でお○んちんがどんどん膨らんできている
私のおま○こがダイヤモンド用に改造されちゃうー！
こんなお○んちんを知ったら
普通のセックスなんてできないじゃない！

ズ
チ
ュ

ヌ
プ
ッ

どうした もう屈服か？

冗談でしょ 私は負けるのが嫌いなの！

私が音を上げるのを期待しているのなら
お門違いよ

その調子だ

もっと楽しませてくれ

ひいっ んああっ っいっっ♡

はあんっ あああんっ♡

あひっ いい♡

ああっ・・・正義の美少女戦士なのに
敵のお〇んちんにイカされちゃうー!

あっぐっー!

もうダメー! イクっくっくっくっ♡

いっ! 出てるっ・・・んはあああっっ

ビュッ
ド
ピッ

射精したわねっ!

もういいでしょ

拘束を解きなさい

まだまだよ

えっ もういいでしょ?

まだ続けるのー!

くっ また触手をけしかけて私を弄ぶの！
あんっ あんっ ああんっ
触手がお尻の中にまで……
ああっ そんなに奥まで入り込まないで！
あっ イクッ！

ヌ
ミ
ビ
リ

ヌ
プ
ッ

……いつまで続けるつもり
私をどうするつもり？
なにか言いなさいよ
……イクッ ダメッ またイクッ……

——どれだけ時間がたったの？

何度射精された？

まだ満足しないの？

意識を失っていたのかしら？

いろいろ曖昧になっている

何とかしないとイケない……

フプッ

ヌ
プッ

ズ
プッ

フ
ポッ

ダイヤモンド あなた友達いないでしょ
教えてあげるわ
レイプしても友達にはなれないのよー！

あああっ セーラームーン助けて！！

……誰か助けに来てー！

うぐっ うぐぐっ うぐぐっ

（苦しい・・・悔しい・・・好き勝手に
喉の奥までお○んちんで犯されて・・・
絶対にこのまま終わらせない!!）

喉がケイレンしていい感じだぞ

さすが天才少女だ

男を喜ばせるすべを

もう学習したようだ

くふっ ぐふっ ぶぶっ

（好き勝手言わないで!）

出すぞ 全部飲むんだ!

うぐっ（えっ?） 射精!? 精液?!

苦しい・・・飲むしかないの?）

ゴクゴク

ドゥドゥ

どうだ 敵の精液は美味しいだろ？

そんなわけないでしょ!!

ダイヤモンド すぐに私を開放しなさい!

（今は我慢よ 必ず反撃の機会があるはず

あれっ・・・おかしい?

体がほてっている・・・精液を飲んだせい?

体が敏感になって・・・)

どうした 気分が悪いのか?

何でもないわ

（ああ・・・体がほてって我慢ができない!）

はあはあはあ・・・





遠慮する必要はない
助けてやろう

ひっ！

変なものを入れないで！

俺の触手を

変なものとは失礼だな

ああああっ そんな！！

奥にどんどん入ってきてくる！！

ズブズブ

ズズニ

フルニ



さあ 啜えるんだ

えっ？ ふぐっ！

（いきなり奥まで
押し込まないで・・・
そんな・・・気持ちいい！
口の中が性感帯になっている
お〇んちん 美味しい♡
よだれがあふれてくる
苦しいけど気持ちいい）

うぐっ うぐっ くぐっ

（触手が私の中をかき回している
こんなの気持ちいいはずがないのに
気持ちいい）

（精液を飲ませて欲しい・・・
えっ 私何を考えているの!?)

ヌブヌブ

クブクブ



グググ

ヌググ

射精するぞ
よく味わうんだな

ううっ ううんっ♡
アイツ イクツッ!
精液が美味しい♡

ずいぶんと美味しそうに
おしゃぶりするじゃないか
んんっ んぐうっ んふん
（そんなわけがない・・・）
いえ 本当は
お〇んちんに喉の奥を
突かれるたびに
快感が全身に広がっていく
舌でお〇んちんを
舐め上げるたびに
ヨダレが口中にあふれる
体が熱い もう我慢できないー！

精液を飲みながら果てたようだな
挿入してやる
ねだってみる

そんなこと言っわけないでしょ

(でも……きつと気持ちいいに違いない)

あの……その

……お○んちん入れてください……

ちゃんと言え!

くっ……

あなたのお○んちんを

私のおま○こに挿入してください!!

ふっ 情けない正義の戦士だな

イヤッ そんなこと言わないで!



ああっ♡

やっと入れて貰えた♡

お〇んちん きあっ♡

お〇んちん 気持ちいい♡

セックスってこんなに気持ちいいものなのね

あんっ あんっ あん あん はんっ♡

いい声で鳴くじゃないか

はあん♡ だって……

へ……敵のいいなりになるふりをして

何とかスキを作って 逃げださないと……

あれっ? もういいなりになっている?

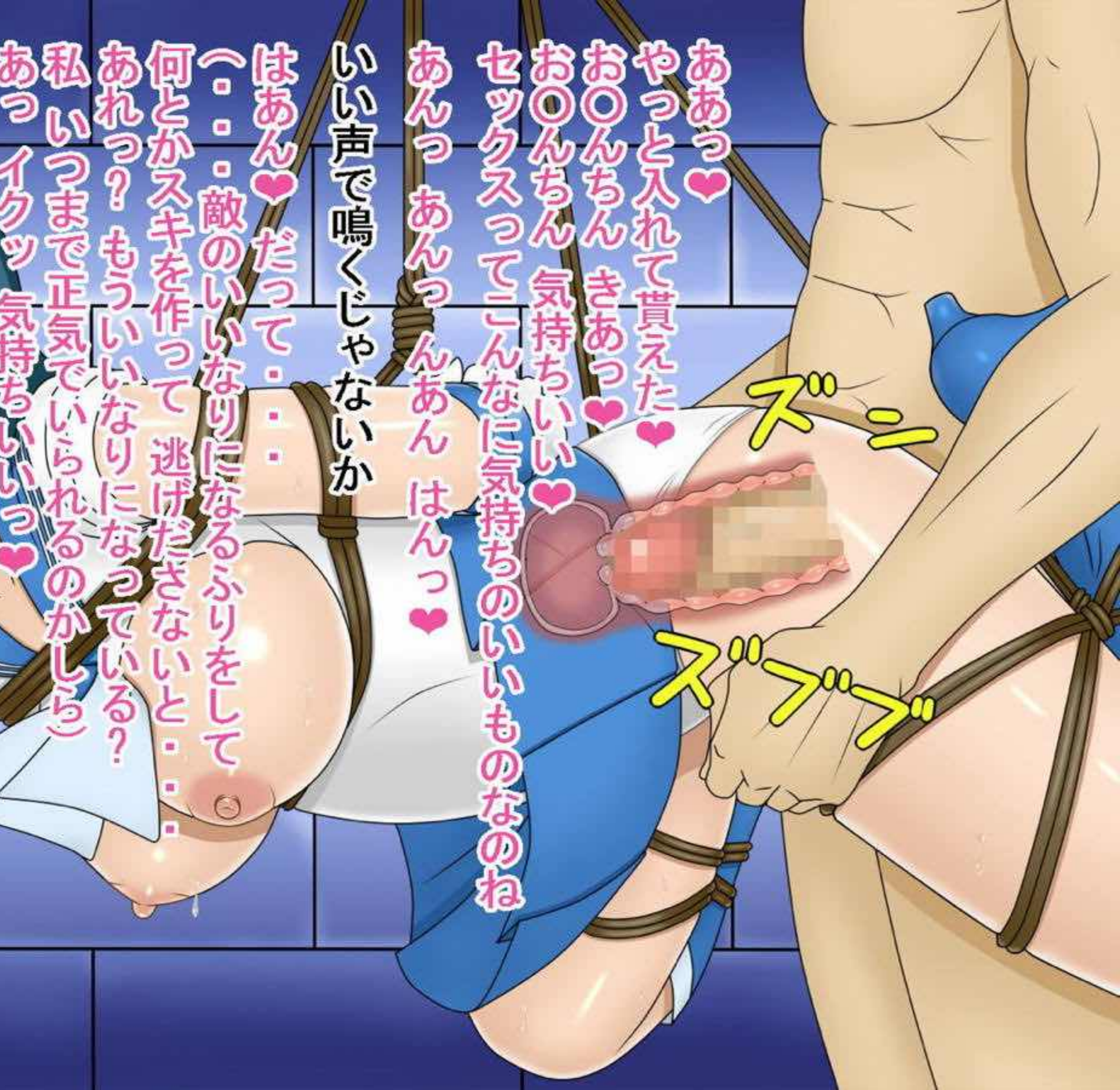
私いつまで正気でいられるのかしら

あっ イクッ 気持ちいいっ♡

わたし……もう……

ズニ

ズブズブ



俺とのセックスは 気持ちいいだろ
ええ 気持ちいいわ
でも 愛のあるセックスは
もっと満たされるものなのよ

プレゼントだ 受け取ってくれ

あっ 痛い！

いいえ 大丈夫

あなたの心は きつともっと痛いよね
このくらい我慢できるわ

そうか俺のために我慢してくれるのか
うれしいじゃないか

いいの きつと分かり合えるわ

グググ

ズズズ

俺を救ってしてくれるのか？

ええ そうよ

それはいい

ぜひお願いしたいね

うぐっ……くっ 苦しい……
やめなさい……

息ができないのか？

おま○この締りは最高だぞ

あぐっ……くるしい……たすけて……

窒息する……

あうっくぐっうぐっ……

おっと失禁しやがった

俺の体に

生暖かい小便をかけやがって

ずいぶんな仕打ちだな

さあ俺を救ってくれよー！

メム

グググ

ビシャー

どうした喋れないのか？
しかたない緩めてやろう

がはっ。。

はあはあはあはあはあ。。
もうヤダ！ 助けてみんな！

こんな敵に勝てるわけがない！！

おやおや もう心が折れたのか

もっと楽しませてくれよ

さあ いい声で鳴いてくれ

ひいっ！ 痛い痛いよ

助けて タキシード仮面様

やだ もう セーラー戦士はやめる！

誰か助けて！ 助けてよ！

ズズズ

ズズズ

もういいよ

射精したら解放してやろう

もうセーラーMoonには

興味が失せた

次の獲物を物色しよう

あっ ああっ あっ

なんだ感じているのか？
苦しいのが 気に入ったのか

ヤダ 苦しいのはもうヤダ
私の中に射精してもいいから
苦しいのはもうやめて

おま○この奥に
俺の精子が欲しいのか？

はい 赤ちゃんの素ください！！
あんっ んああっ ああっ！！
お○んちん気持ちいい♡

ズチッ

ズチッ

あっ あっ あっ
もう わたし.....
射精キタッ!

うぐっ イクッ イッちやう♡

残念なお知らせです

本日をもって

セーラーームーンは卒業しました
そうだよな

.....はいそうです

引退おめでとう

うっっ みんなごめんね.....

ピュッ

ビュッ

何をやる気だ？

マッサージをしてやるわ

やめる触るな！

どうだ気持ちいいんだろ？

おぞましいだけだ

ううっ 僕の胸を弄ぶな！

なんだ その液体は そんなものを塗るな！

俺の触手の分泌液だ
気持ち良くなれるぞ





うくっくぐっ あぐっ……

ああっ♡

いい声で鳴く

外部太陽系戦士といえども

快樂に抗うことはできないようだな

気持ち良くなかない……

ほら乳首をしごかれてイケー！

うぐっ……くっ……やめて

ダメ……ああっ♡

どうやらイッたな

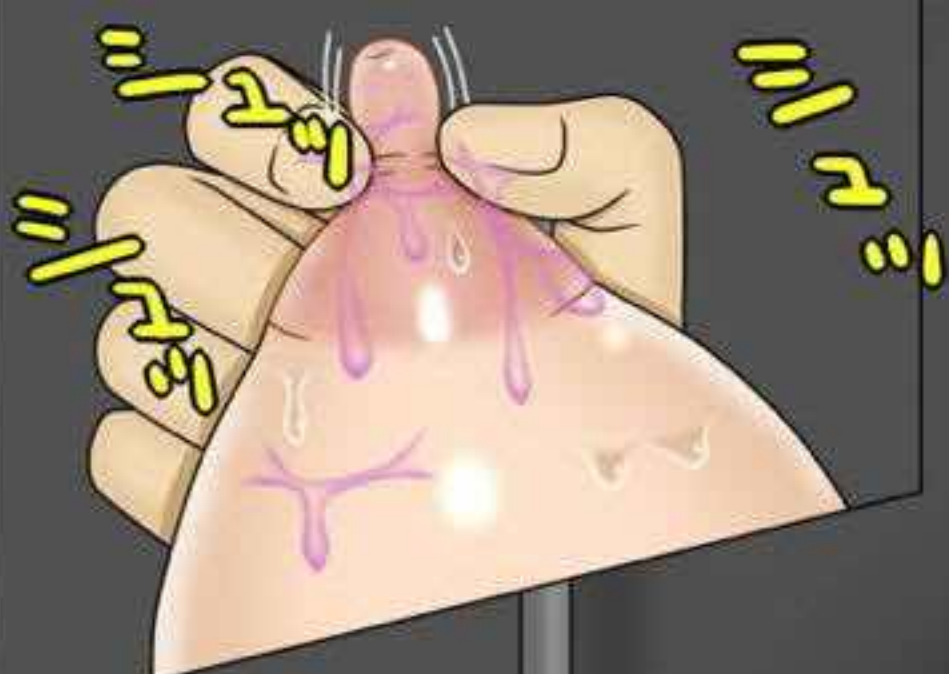
おま○この締め付けが

なかなか良かったぞ

気のせいだ

まったく気持ちよくなかない





うっくっ もうやめてくれ・・・
僕の胸を触るのはやめてくれ！

ああっ んあああっ♡
どうして気持ちいいんだ？

僕のおっぱいどうなったんだ!?!
いい！ 気持ちいい！

もうダメだ またイク
僕を見ないでくれ

クツ イクツ♡

これからが本番だ
乳首を刺激されながらの
セックスはたまらないぞ

ひっ いひっ
ダメだ やめてくれ 頭がおかしくなる
ひぎっ

あっ ああああっ！

こんな行為を僕は求めていない！
乳首がジンジンして痛いのに
それがとても気持ちいい♡
ダイヤモンドとのセックス
気持ちいい♡

どうやら落ちたようだな
ウラヌスも
俺の敵ではなかったようだ

まだだ。。。
まだ負けていない。。。
ああっん ああああっ♡



射精するぞ
俺の子供を妊娠しろ

いひっつ やめろっ 射精するな！
ああっ出てる！

イクツ

イグツツツツツツ♥

ネプチューン

……すまない僕は汚されてしまった

——よし次は

ネプチューンの相手しよう

ダメだ それだけは止めてくれ
彼女の代わりは僕がする

他人の心配をしている
余裕はないぞ

ああっ 乳首はやめて
もうやめて……



後悔したくなかったら
すぐに拘束を解きなさい
今なら人間に戻してあげられるわ

不様に縛られて
股間を丸出しで 命令するのが？

黙りなさい
私はセーラー戦士よ
女性を性欲のはけ口としてだけしか見られないなんて
ダイヤモンドに変身する前の人間も 最低の男に違いないわ



ううっ うぐっ

ああっ ダメツツ やめなさい

ううっ 入ってきてくるー! あんっ!

・・・こんな気持ち悪いものを入れるなんて

信じられない

俺の触手の感触はどうだ?

何人ものセーラー戦士が

おまのこに挿入されて泣いて喜んだぞ

ふんっ! 本当に最低ね

こんな触手に犯されても何も感じないわ

気持ち悪いだけよ

ズ
ズ
ズ

ヌキ

気の強い女はアナルが弱いそうだと
試してみよう
どこまで耐えられるかな

いっひぎっ!!

体を弄ばれても心は決して屈服しないわ
うぐっ! 深い...奥に入ってくる...

.....くっ 覚悟なさい!

あなたの命は空前の灯よ
生き延びたいのならこの場からさっさと逃げ出す」とね

ズ
プ
ズ
プ

くっんはっくぐっ……

二穴を犯されても耐えているのは
大した自制心だ
だが触手の体液を
たっぷり二穴から吸収したことを理解しているのかな？

ヌブッ

ヌキャ

なによそれ？

そんなものには屈しないといっただはずよ

えっ!? ああああっ!

どうしたの? 急に体が火照ってきて……

あああんっ♡

おまのこの締め付けが急に良くなっただぞ
ウラヌスに見られると興奮するのかわ?
とんだ変態だな

そんなわけ・・・
あっ ああんっ♡
ウラヌス見ないで!

ずいぶんと甘い声を出すんだな
嫉妬するぜ

ふんっ あなたに
わたしたちの関係を壊すことなど決してできないわ

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

あっ あっ ああっ あはんっ♡

駄目よ動かないで

そんなに刺激されると……わたし……

急に激しく乱れて

そんなに見られるのが嬉しいのか？

嬉しくなんてないわ

ただ体が勝手に反応して……

ウラヌスに見られながらイクのか？

あああっ……そんな！

うぐっ イクッ♡

ウラヌス……「めんなさい 我慢できないの

またイクッ♡

ズニ

ズニ

ウラヌスは「ニ」にいないぞ

えっ……本当に!?

ウラヌスがいるとは一言も言っていない

そそんな……騙すなんて!!

さあこれからはウラヌス抜きで楽しもうぜ

ズ
ン
ッ

ああっ もうやめて……

あっ イクツ♥

んあああっ 中に射精したわねっ!!

ウラヌスごめんなさい またイクイクツツツ!!

不様な格好だな

すぐに解放しなさい
今なら許してあげます

いつ許しを請うた?
俺からお楽しみを奪わないでくれ

なんて下衆なの!

下衆で結構

俺はセーラー戦士を犯すためにこの力を蓄えたんだ
是非一緒に楽しんでくれ

恥を知りなさい

自分でじや見えなないかな

肛門から 太くて長いしっぽが不様に生えているぞ

あなたが無理やり押し込んだのでしょ

こんなこと何が面白いの？

ううっ……中で動かさないで……

おやパンツにシミが拡がっているな
感じてらるんじやないか

違います！ 単なる汗です！

そりらんじやないん

ニヒニヒ

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ

時空の扉の番人なら孤独に慣れているだろう
しばらくその触手で楽しんでくれ

えっそれって……
ちよっと待ちなさい！ 待って！！

どうして置き去りにするのはです

今すぐ解放しなさい！

せめてお尻から触手を抜いて……

こんなところを一人で放置するなんて……

グ
グ
グ
グ
グ
グ
グ
グ

——三時間後

あっ……。あんっ……。あっ……。あっ……

気持ち良かったか？ 何回果てた？

こんなもので感じたりしません！

本当に？ おまの〇二が寂しそうだから

いや何もしないよ

もう少し様子をみてみよう

えっダメよ待って！

降参かい？

降参なんてしません！

ヌルヌル

グッ
グッ
グッ

犯してほじいのか？

ええそうよあなたがそうしたいのなら好きにして
だから一人にしないで
あっおのんちん気持ちいい♡

あんっ ああっ はあんっ♡

ずいぶんな乱れようだな

だって・・・体が勝手に反応して・・・

犯されて嬉しいか？

ええ嬉しいわ♡

んはあっ あんっ ああっ・・・

スニ
ス
ス
ヌ
パ
プ

この場にちびムーンを連れてきて
性教育するのはどうだ

あっ あんっ あんっ……わかったわ
だから私をもう一人にしないで……孤独は嫌なの
はあんっ あんっ

あんっ あんはあっ……
スモールレディ……
わたしの恥ずかしい姿を見ても嫌わないでね
素敵なレディになるのですよ
こんな大人にはならないで……

あっ 射精されている！

気持ちいい♡

イツ イクツ イクグウウウウツツツ

「ゴムルルル」

ふふふっ どうだー！

すべてのセーラー戦士は
俺の前にひざまずくんのだ！

まるで夢のような圧勝じゃないか！

・・・あれっ？

犯した戦士たちはどこへ行った？
なんだ？

本当に夢だったのか？

くそっ・・・

俺は今までどこで何をしている？



なんとか今回もダイモーンを倒すことができたね
あれっ!?
この人お〇んちんを勃起させながら失神してる!

きつといやらしい夢を見ているんだと思うわ
もしかしたら
私たちが戦士に勝った夢を見ているのかもね

そのうち目を覚ますと思うけど
その前にちよつとイタズラしちやおうか?

グ
ニ
ニ

グ
ッ

ほーら
目を覚まさないとお〇んちん踏みつぶしちやうぞ
あつ待って私もやる!

あっおのんちんがピクピクしてるよ！
面白いね

おのんちんって弾力があってうまく踏めないのね
踏んでも踏んでも起き上がってくる

もしかして・・・
おのんちは
ダイヤモンド化したままってことではないよね

多分大丈夫だと思っけど・・・
心配しないで！私が退治してあげるわ！
うん私も頑張る！





セーラームーン

お○んちんを踏みつけていたら

私ちよっとエツチな気分になっちやっただ

股間をマツサーヅするけど気にしないで

ああっ♡ 気持ちいい!

あっ マーズだけズルい

私もしちやう!!

クキム

ツリム

ツリム

あっんはっ ああんっ……
私はクリトリスを刺激してるの
マーズは？

んっ んんっ はんっ……
私は割れ目を擦ってるわ

あんっ はんっ はんはっ……
これって気持ちいいね

えええーっ こういうのも悪くないかも
あんっ ああん はあんっ……

ブニム
ブニム

ブニム
ブニム

グニム
グニム

すごい。。。お〇んちん潰れそう
大丈夫かな？

大丈夫よ。。。多分

あっ 射精したよ！

ずっと向こうまで精液が飛んでいるわ
んんっ 私。。。もうすぐイクかも。。。

私も。。。一緒にイこうよ

ええ。。。イクイクツツ♡

あんっ イクツツ♡

ズニッ

ドビッ

ズニッ

ズニッ



くぽっ じゅるっ じぽっ……
先輩のお○んちんによく似ている……気がするんだ
くぽっ ぐぶっ ぐぶっ……

カポッ
ポッ

献身的なおしおぶりだね
でもこの人はさっきまでダイヤモンドだったんだよ

先輩のお○んちんなんて見たこともないのにね
おっぱいだって自分で露出しているんだから

ムーンもやってみなさいよ
ほら目がトロロンとできてきたでしょ

わっ ホントだ

ジュピターって変態さんだねっ

カホッ...

グッ
プッ...

ジュピター 射精してほしいんだったら
もっとなん張って

ふぁい がんばる...

じゅるっ じるるっ くぽっくぽぼっ...

グッ...

ぐんぎゅ

ほらっ

口ま〇こで喉を犯されてイキなさい！

くぼっかぼっぐぶっ……

セーラームーンもっとな乳首をいじめてあげて

うん……あっ射精した！

うぐっ イグツ♥

口内射精されてジユピター果てちゃったみたいだよ

……うん 気持ち良かった

今お〇んちんをきれいにするから待っててね 先輩

ジユピター……

ド
プ
!!!

コ
コ
ゴ
ゴ

あああっ スゴイ！

みっちり奥まで・・・子宮口まで届いてるっ♡

あっ いいなっ

・・・なんだったら替わってもいいけど？

いいえ 大丈夫よ

だって ほら 私拘束されているから今は動けないの

・・・仕方がないわね

マーキュリーはプライドが高いから

楽しむためにはひと手間必要なのよね

ズ
ズ
ズ
ズ

ム
ニ
ッ

ズ
ニ
ッ

でもこの男もバカよね

美少女戦士が顔面におまの〇こを
擦り付けてあげてるっていうのに
気も失っていて

なんにも気付かないんだから

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

ニ
チ
ャ

ヌ
チ
ャ

私のエッチなお汁をたっぷり擦り付けてあげる
窒息しても知らないから
あっ！
クリトリスを鼻に擦り付けると結構気持ちいいっ♡

マーキュリー

腰の動きが激し過ぎない？

あはっ♡

・・・そうかしら？

だって射精させないといけないでしょ
お〇んちんだけダイヤモンドのままなのかしら
たくましくてとても手ごわい強敵なの

あんっ 鼻先が入っちゃった！
割れ目で
くちゆくちゆして息ができなくなっても
少しくらいなら大丈夫よね

グ
イ
グ
イ

メ
チ
ュ

フ
チ
ュ

ああんっ んあっ とてもいいわっ♥

あんっ 私も気持ちいいわっ

乱れるマーキユリーって素敵よ♥

んあああっ ありがとうっ

ヴィーナスも生命に満ちていてとても美しいわ♥
二人でもっと楽しみましょう

ええもっと二人で気持ち良くなりましょう

あんっ んはあっ はああんっ……

ああんっ あんっ はあんっ……

ヌチヤ

ネチッ

ズ
メ
ズ
ニ
ズ

ああっ♡

お〇んちんがひくひくしてる！
射精が近いのかも

ああっ 出てるっ！

子宮の壁を精液のシャワーがソックソックしてるっ！
気持ちいいっ♡ イクツッ イグツッ♡

ド
ビ
ッ

ああっ マーキュリー

あたしも一緒にイクツッ！
んああああっ♡

ねえ マーキュリーはもっいいでしょ
次は私ね♡



これだけ射精すれば
じきに目覚めるわね
そこのペンチにでも放置して今日は解散よ
こういうのって
セーラー戦士の役得っていうのかな
みんな明日も頑張ろうねっ！